

1 単元 わたしのまち みんなのまち -学校のまわり-

2 指導計画（14時間完了）

- (1) 通学路や家の近くにあるお気に入りの場所調べ . . . 2時間
- (2) まちの探検計画 2時間
- (3) まちの探検 4時間（本時4 / 4）
- (4) まちの絵地図づくり 2時間
- (5) 絵地図の整理 2時間
- (6) 高いところから眺めたまちの様子 2時間

3 本時の指導

- (1) 目標
学区の西側の特徴について様子を考え、言葉で説明できるようにする。
- (2) **情報活用能力の育成について**
画用紙に書いた自分の考えを黒板を通して意見交流することで、自らの考えを深めることができるようにする。
- (3) 準備
ワークシート 画用紙 学区探検の地図
- (4) 指導過程

時配分	学習活動	指導上の留意点
5分	1 本時のめあてを知る。	○ 学区探検で分かった西側の特徴を考えていくことを知らせる。
5分	2 学区の西側の特徴を考える。	○ 画用紙を配布し、西側の特徴を画用紙1枚につき一つ書かせる。 ○ 児童が考えた西側の特徴を一つ一つ取り上げ、画用紙を黒板に貼る。 ○ 特徴を取り上げる際、同じような意見の児童がいないか問いかけ、いる場合はその児童の画用紙も貼っていく。貼っていく際、挙げた特徴をキーワード化し、見つけた人数（画用紙の数）も板書する。
27分	3 特に大事な特徴は何かを考える。	○ 黒板に貼られた土地・建物・道路の視点から西側で特徴的なものを考える。 ○ 考えさせる際、見つけた人数に着目させる。見つけた人数が少ないところも様子として西側の特徴といえるか考えさせる。
5分	4 新たな自分の考えを記述する。	○ 学習プリントに書かれた自分のはじめの考えに本時の意見交流で参考にしたいと思った友達の意見を書かせ、それを含めた新たな自分の考えを書かせる。
<p>評価事項</p> <p>黒板での意見交流を通して、自らの考えを深めることができている。</p> <p style="text-align: right;">【学習プリントの記述】</p> <p><input type="checkbox"/>・・・新たな意見を自分の考えに取り込めない児童には、黒板の画用に書かれた意見を振り返らせながら、新たな発見につながる記述を探し、取り入れさせる。</p> <p>☆・・・新たな意見を自分の考えに取り込める児童には、なぜそれらの考えが特徴なるのか、何かつながりはないのか、考えさせる。</p>		

3分	5 学区の西側の特徴を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表させ、どのような特徴になったか確認させる ○ 川が流れていること、道路が広いこと、工場が多くあることが特徴であることを確認する。 ○ 工場で作られた製品をトラックで運ぶため、道路が広く、また工場が出た排水などを川にすてるために特徴的になっていることもおさえる。
----	------------------	--

※斜体・・・情報活用能力を育成する学習活動